

## 治療者の「あるがまま」

飯島 裕 (木野崎病院)

クリニックを開業している友人からの暑中見舞いに「近頃外来ではうつ病に並んで、性格障害が目立ちます。これも時世でしょうか」とあった。そういえば神経症的とはいえ、その人はその訴えも行動もまことに身勝手に、時には思わぬ自傷に走り、時には家族を巻き込む。治療者もその対応には苦慮し、末には己が無力さを思い知らされるケースも稀ではない。こんな時、森田療法は出る幕があるのだろうか。

高良先生のご著書「生きる知恵」は私の座右の書で、森田療法の真髓をこれほど平易に巧みに説いた随想録を私は知らない。私自身の人生にも患者さんとの対応にもどれほど役に立ったことかと思う。しかし今、相手は、先生直伝の「生きる知恵」が直ぐにも役立つような耳を、当面持ってくれそうにもない。治療者は困惑する。かといえ、精神科医としては、多様化した社会に行き悩み、悲鳴をあげるこの人を避けて通るわけには行かぬ。思えばこの困惑は、かかる場に臨んだ治療者が、本来抱えて然るべきものではなかったか。その悲鳴も、その対応の困惑も人間性の事実と捉え、ただひたすらその人の心に、こちらが耳を傾ける根気と勇気が必要なのだと思います。時には名状し難い気がかりを抱えながら今日も診察室の椅子に座る。それがさしあたり、私のできる「あるがまま」だと自分に言い聞かす。

今日私はその人から何を学ぶのか、その人との関わりをかけがえのない時間と心得て対座するとき、私の中の、そしてやがてはその人の中の「生きる知恵」が磨かれて行くのだと思う。

(平成15年9月15日)

## 事業報告

1. 会員数は現在80名です。100名位を目標とする。
2. 春の講演会は、好評の中で終わりました。述べ52人がさんかされました。アンケートも行い、17名の方が回答されましたが、好評で、高良武久先生のお話のビデオも良かったようです。これからも続けたいと思います。
3. メンタルヘルス岡本財団の補助金が、400,000円いただけます。感謝です。
4. 藤田千尋先生から「日本精神神経学会百年史」別刷が寄贈されました。

## 冬の特別企画とビデオ鑑賞会のお知らせ

### 1. 特別公開座談会「社会的引きこもりと森田療法」 —「コスモスの会」の実践活動の紹介

出演 「コスモスの会」の皆さん（代表：大出春彦さん）  
解説 北西 憲二先生（日本女子大学教授）

日時 2003年12月6日(土) 15:00~17:00  
場所 就労センター「街」3階ホール  
参加費 1,500円（ビデオ鑑賞会との共通券 2,000円）

現代の青少年問題のひとつとして「社会的ひきこもり」があげられます。しかし名前ばかりが先行して、この実態は必ずしも明らかではないのです。社会的接触を断ってしまう人の中には、さまざまな悩みの人たちが含まれます。そしてそこに含まれている人たちの多くは、広い意味での対人恐怖あるいは対人恐怖心性を持っていると考えられます。つまり人々が自分をどう見ているのか、人々に自分は受け入れられるのか、について悩み、怖れ、そして引きこもってしまうのです。

森田療法でもこのような対人恐怖の心性を持つ社会的引きこもりの人々を治療してきました。今回は生活の発見会で取り組んでいる社会的引きこもりの人たちの自助グループ「コスモスの会」の実践活動を紹介します。引きこもった当事者や家族の体験談を座談会形式で聞きながら、森田療法がこのような社会的に引きこもった人々や家族にどのような援助が行なえるのか、を皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

### 2. ビデオ鑑賞会

#### 「常盤台神経科」 2003年12月2日(火)

(第1回) 15:00~17:00 (第2回) 18:00~20:00 解説：増野 肇（ルーテル学院大学）

#### 「生活の発見会」 2003年12月5日(金) 18:00~20:00

解説：大谷鈴代（生活の発見会会長）

場所 就労センター「街」3階ホール

参加費 1,000円（ビデオ鑑賞会の両方を参加されても同額です）

前回、好評だった「常盤台神経科」を再上映します。森田療法のことが良くわかると好評でした。英語版、中国語版もありますので、外国の方も歓迎です。

「生活の発見会」は、セルフヘルプグループの旗手としての会の活動を紹介します。野中監督による森田療法シリーズ第3作です。「生活の発見会」のことが良く理解できます。

### ----- 会員の皆様へ -----

皆様の会費でこの会は運営されています。就労センター「街」のメンバーに管理をお願いし、又、必要な資料を収集することになっています。そのためには、会員を、もう少し増やしたいと思っておりますので、身近な方で、ご関心のある方に入会をお薦めください。そのためにパンフレットを同封いたしました。